



法政大学

2020年度オンライン授業

に関するQ&A(学生版)

2020/4/20版

自由を生き抜く実践知

# そもそもオンライン授業ってなに？

---

大別して以下の3つに整理されます。

- 1 **資料配信型**（スライド資料など授業教材を配信し、小テストによる理解度確認や質疑応答、意見交換などを行う授業）
- 2 **オンデマンド配信型**（動画や録音付の授業教材を配信し、それを学生が視聴した上で、課題提示や意見交換などを行う授業）
- 3 **リアルタイム配信型**（Web上でリアルタイム配信される講義や双方向での質疑応答、意見交換などを行う授業）

# オンライン授業は時間割通りに行われますか？

---

前ページのスライドで紹介した

**リアルタイム配信型**の授業については、その科目の今学期時間割通りの時間に実施することとしています。

**資料配信型**と**オンデマンド配信型**の授業の場合は、曜日・時間・回数に縛られず配信、学習できます。

# 「オンライン授業」は、いつ始まり、いつまでつづきますか？

- **各科目の授業開始日は**、4月21日から5月11日までの間に設定され、その情報は、4月20日までに各科目シラバスに掲載されます。以下を参照のこと <https://www.hosei.ac.jp/info/article-20200406150423/>（このページ上で赤字で示した4月13日付文書に記載）
- オンライン授業は、「緊急事態宣言」あるいは大学への休業要請が継続する間は継続します。
- それらの解除後は、感染状況を見きわめつつ、教室授業を順次再開していきます。その際には、感染リスクが相対的に小さく、対面で行う必要性が高い授業から、段階的に教室授業を再開する想定です。
- 大学としては、5月末までに春学期期間中の授業方法について最終的判断をおこなう予定です。学部・研究科によっては、5月末を待たずに、学部・研究科単位あるいは科目単位で、学期末までのオンライン授業継続を決定する可能性もあります。

# オンライン授業を受けるために、最低限、自分が準備することは何ですか？（1）

## その1 受講するための機器

パソコンorタブレット←推奨、スマートフォン

- リアルタイム配信型授業では、カメラとマイクが必要、どちらも多くは内蔵されているが、必要に応じてマニュアルをみて確認ください
- スマホの場合にはマイク付イヤホンがあると便利
- 場所によってはヘッドホンがあると便利
- スマホだけで授業を受けられるか心配な人は、この次のページをお読みください。

# スマートフォンだけで授業を受けられますか？

- スマホと携帯回線だけで全授業を受講する場合、画面視聴上は、動画含めて基本的に受講可能と考えられます。ファイルの作成や編集の面でも、大学で導入しているG Suites for Education（下記）を活用すれば、スマホでWord、Excel、PowerPointのファイルの表示や編集を行うことも不可能ではありません。<https://netsys.hosei.ac.jp/manual/gsuite/G-Suite.html>
- 制約要因は通信データ容量です。携帯回線のみで受講予定の場合は、携帯電話各社が学生支援のため一定（20GB～50GB）の超過通信量を無料にする支援対応をしていますので、無償の間は必ずその容量確保をしてください。（標準解像度（480P）でYou Tube 1時間視聴で1G程度になります。）
- 各科目担当の先生方には、授業開始時に、受講学生の機器・通信環境のアンケートを実施し、その結果を踏まえて、授業資料を考慮頂くお願いをしています。

# オンライン授業を受けるために、最低限、自分が準備することは何ですか？（2）

## その2 インターネット環境

固定回線（光ファイバなど）あるいはwifiを推奨、スマホのモバイル通信回線でも可能だが、データ容量制限に注意

現在、学生のオンライン受講支援の目的で、25歳以下を対象に、携帯電話各社で通信料金の一部無償化が行われています。携帯回線だけで受講を予定している場合は、この容量確保を必ず行ってください。自分の機種についてよくわからない場合は、以下（名古屋大まとめ）も参考に。

[http://www.icts.nagoya-u.ac.jp/ja/covid19\\_cellular\\_carrier\\_support.html](http://www.icts.nagoya-u.ac.jp/ja/covid19_cellular_carrier_support.html)

# オンライン授業を受けるために、最低限、自分が準備することは何ですか？（3）

## その3 法政大学の「学習支援システム」にアクセス（ログイン）できること

学習支援システムでは、

- ・ 教員が配信した教材をダウンロードして学習する
- ・ 提示された課題レポートを作成して提出する
- ・ 各種の小テストやアンケートに答える
- ・ 掲示板を使って質問や意見交換を行う
- ・ 担当教員からのお知らせを受け取る      などができます。

学習支援システムには、「法政ポータルサイトHoppii」からアクセスします。<https://hoppii.hosei.ac.jp/portal>

なお、アクセスが集中すると一時的にログインできなくなる場合があります。その場合は、少し時間をおいて再度アクセスしてみてください。



# オンライン授業を受けるために、最低限、自分が準備することは何ですか？（4）

## その4 受講しようとする各科目の「仮登録」を行うこと

仮登録している学生に対しては、各授業担当教員から、「授業からのお知らせ」を用いて、連絡が来ることがあります。

4/19から学習支援システムに繋がりがづらい状態が生じており、申し訳ありません。科目の「仮登録」は4/21以降でも行えます。各科目の教員がwebシラバス「授業の進め方と方法」欄に授業開始日を記載しますので、それも参考にこの1週間程度を目処に仮登録を進めてください。システム不調による仮登録の遅れがあった学生に不利益が生じないよう教員に依頼しています。以下も参照ください。（4/20記載）

<https://www.hosei.ac.jp/info/article-20200420131648/>



# オンライン授業の場合、成績評価はどのようなのでしょうか？

- オンライン授業の開始に伴い、多くの授業科目では、当初作成したシラバスの【成績評価の方法と基準】について修正が必要になっています。
- 大学では、各科目が最初に情報資料を学習支援システムに配信する際（その日が授業開始日）に、現段階での成績評価に関する方針を学生に周知するよう、先生方をお願いしています。
- なお、2020年度春学期は、教室における学期末試験が行えない場合も想定されますが、その点について、大学全体では5月末までに方針を決定する予定です。

# 授業の教材はどのように入手するのでしょうか？

---

- 現在、法政大学生協にて、オンラインでの教科書の通信販売の準備を進めています。
- 4月21日(火曜日)には、各キャンパスの教科書購入サイトから販売が開始される旨、下記の法政大学生協ホームページで詳細が示されていますので、ご確認ください。

[https://www.univcoop.jp/hosei/order/order\\_66.html](https://www.univcoop.jp/hosei/order/order_66.html)

- 教材は、その他に担当教員が作成する資料、オンライン上の電子書籍（有料・無料）や動画などもあります。各教員には、使用する教材については全てその都度、学習支援システムで受講生に周知するよう、お伝えしています。

# 動画配信時には、(Zoomなど)どのような動画配信環境を使うのでしょうか？

---

リアルタイム配信型のオンライン授業のために、大学として複数のプラットフォームを選定し推奨環境としますが、それらを授業で利用開始できるのは、GW連休明けの予定です。

より詳しい情報は、今後随時、学生の皆さんにもお伝えしていきます。